

III 研究交流

1 客員研究員

国内

《総合》

氏 名	所 属	専 門 分 野	期 間
石 弘之	北海道大学公共政策大学院	地球環境論	17.10. 6～18. 3.31
植田 和弘	京都大学大学院経済学研究科	環境経済学，財政学	17.10. 6～18. 3.31
小泉 武夫	東京農業大学応用生物科学部	醸造学，発酵学，食文化論	17.10. 6～18. 3.31
白石 真澄	東洋大学経済学部	少子・高齢化と地域システム論，バリアフリー論	17.10. 6～18. 3.31
神野 直彦	東京大学大学院経済学研究科	経済学，財政学，地方財政論	17.10. 6～18. 3.31
寺西 俊一	一橋大学大学院経済学研究科	環境経済理論，環境政策論，都市政策・地域政策論	17.10. 6～18. 3.31
中島 隆信	慶應義塾大学商学部	応用経済学，経済学の実証分析	17.10. 6～18. 3.31
原 剛	早稲田大学大学院アジア太平洋研究学科	環境と持続可能な発展論，農業環境政策論，マスメディア論	17.10. 6～18. 3.31
松谷 明彦	政策研究大学院大学	マクロ経済学，社会基盤学，財政学	17.10. 6～18. 3.31

《プロジェクト研究》

氏 名	所 属	研 究 課 題	期 間
長濱健一郎	(財) 農政調査委員会	ライフスタイルの変化に対応した農山漁村地域の再生方策に関する研究 (ライフスタイル)	17.10. 1～18. 3.31
石井 圭一	東北大学大学院農学研究科	〃	17.10. 1～18. 3.31
矢部 光保	九州大学大学院農学研究院	農業の多面的機能発揮のための政策評価分析 (多面的機能)	17.11. 1～18. 3.31
大塚 善樹	武蔵工業大学環境情報学部	WTO体制下における農業バイオ規制を巡る国際的な摩擦の動向と整合化の方向の解明 (農業バイオ)	17. 6. 1～18. 3.31
三石 誠司	米国全農組貿株式会社ニューオリンズ支店	〃	17. 6. 1～18. 3.31
山下 憲博	(独) 国際農林水産業研究センター国際情報部	〃	17. 6. 1～18. 3.31
山口 富子	(独) 農業生物資源研究所	〃	17. 6. 1～18. 3.31
千葉 典	神戸市外国語大学外国語学部	〃	17. 6. 1～18. 3.31
本城 昇	埼玉大学経済学部	食の安全性・環境負荷の軽減を志向する農業生産システムの育成とそれを支援する農政のあり方に関する研究 (先駆者・支援)	17.11.25～18. 3.31
胡 柏	愛媛大学農学部	〃	17.11.25～18. 3.31

氏 名	所 属	研 究 課 題	期 間
木下 富雄	(財) 国際高等研究所	食料供給における安全・安心の確立 ニーズがもたらすフードシステム及 び貿易構造の変化の解明 (安全安心 システム)	17. 9.21～18. 3.31
福井 誠	甲子園大学現代経営学部	〃	17. 9.21～18. 3.31
鈴木 宣弘	九州大学大学院農学研究院	多国間・二国間農業交渉の戦略的対 応に資するための国際農業・農政動 向の分析 (行政対応特研 [交渉戦 略])	17. 8. 2～18. 3.31
小林 弘明	和光大学経済経営学部	〃	17. 8. 2～18. 3.31

外国（プロジェクト 外国からの招聘）

氏 名	所 属	内 容	期 間
秦富ほか 9 名	中国農業科学院農業経済発展 研究所等 (中国)	北東アジア農政研究フォーラム	17.10.24～17.10.28
崔西燮ほか 6 名	韓国農村経済研究院 (韓国)	北東アジア農政研究フォーラム	17.10.24～17.10.28
Paul Thompson	ミシガン大学 (アメリカ)	農業バイオテクノロジーをめぐる政 策と倫理	18. 3.20～18. 3.25
顧国達	浙江大学 (中国)	遺伝子組み換え農産物開発規制の現 状と課題	18. 3.21～18. 3.25
Alexandre Lefebvre	カナダ食料農業省 (カナダ)	カナダにおける農業環境指標の開 発・利用及び生物多様性保全の取組 み	18. 3.20～18. 3.25

2 研究協力

北東アジア農政研究フォーラム第3回国際シンポジウムの概要

農林水産政策研究所は、2003 年 3 月、中韓の農業政策研究所である中国農業科学院農業経済発展研究所 (IAE/CAAS) 及び韓国農村経済研究院 (KREI) と「北東アジア農政研究フォーラム」(Forum for Agricultural Policy Research in North East Asia) の設立に合意して以来、様々なかたちで中韓両研究所との研究交流を行ってきている。その一環として、さる 10 月 25・26 日の 2 日間、「グローバルエコノミーと北東アジア地域における農業の持続的発展」(Global Economy and Sustainable Development of Agriculture in North East Asia) を統一テーマに掲げた第 3 回国際シンポジウムを東京都港区の虎ノ門パストラルにおいて開催した (第 1 回は韓国ソウル市、第 2 回は中国山東省威海市で開催)。

このシンポジウムには、IAE/CAAS から秦所長以下 10 名、KREI から崔院長以下 7 名の研究者を迎えるとともに、当研究所研究員約 50 名、さらに所外からも農林水産省内外の行政官、研究者、団体関係者等のべ 100 名近くが参加した。その概要は次のとおりであった。